

開札の立会いの取扱いについて

(立会いの登録)

第1条 入札参加者のうち、開札に立会おうとする者は、開札時刻の10分前までに立会登録書により登録しなければなりません。

2 入札参加者が立会わない場合は、当該入札事務に関係のない職員が立会います。

3 入札執行者は、立会登録書の提出を受けた場合は、立会う者が入札参加者であることを確認します。この場合において、入札執行者は、立会う者が第2条に規定する者に該当する場合は、立会いを認めないことができます。

4 前項により立会いを認められた者（以下「立会人」という。）は、同時刻に執行する全ての開札に立会わなければなりません。

(立会いができない者)

第2条 次の各号のいずれかに該当する者は、開札の立会いができません。

(1) 酒気を帯びていると認められる者

(2) 危険物、ビラ、プラカード、旗、のぼり等を所持している者

(3) 前2号に掲げるもののほか、入札執行を妨害するおそれがあると認められる者

(立会人の守るべき事項)

第3条 立会人は、入札会場においては、次の各号に掲げる事項を守らなければなりません。

(1) 開札の結果等について、拍手その他の方法により、公然と可否を表明しないこと。

(2) 私語、放歌、高笑い等をしないこと。

(3) 飲食または喫煙をしないこと。

(4) みだりに席を離れないこと。

(5) 前各号に掲げるもののほか、入札会場の秩序を乱し、または開札の妨害となるような行為をしないこと。

2 立会人は、入札執行者およびその他職員の指示に従わなければなりません。

(写真等の撮影および録音の禁止)

第4条 立会人は、入札会場において、写真等の撮影および録音をしてはいけません。ただし、あらかじめ入札執行者の許可を得た場合は、この限りではありません。

(違反に対する措置)

第5条 入札執行者は、この取扱いに違反する行為を行ったと認められる者がある場合は、当該行為を制止し、また、その指示に従わないときは、入札会場から退場させることができるものとします。